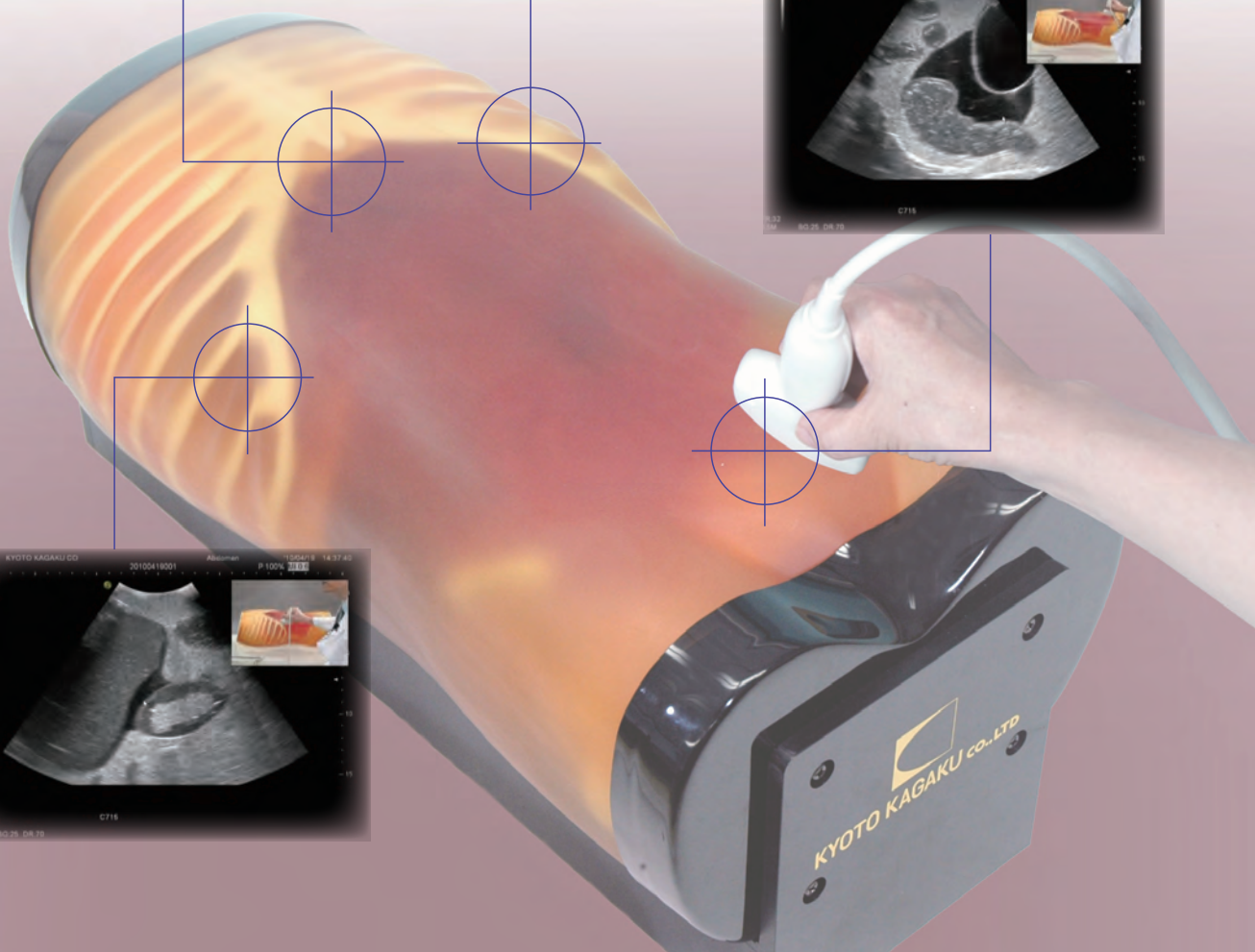


Fast/Acute Abdomen Phantom

外傷・救急用超音波診断トレーニングファントム

“FAST/ER FAN”

US-5 41903-000 ケースなし
41903-100 ケース付



腹部外傷におけるFAST・急性腹症病変の超音波画像診断技術を
高めるプローブ操作や画像描出テクニックをトレーニング

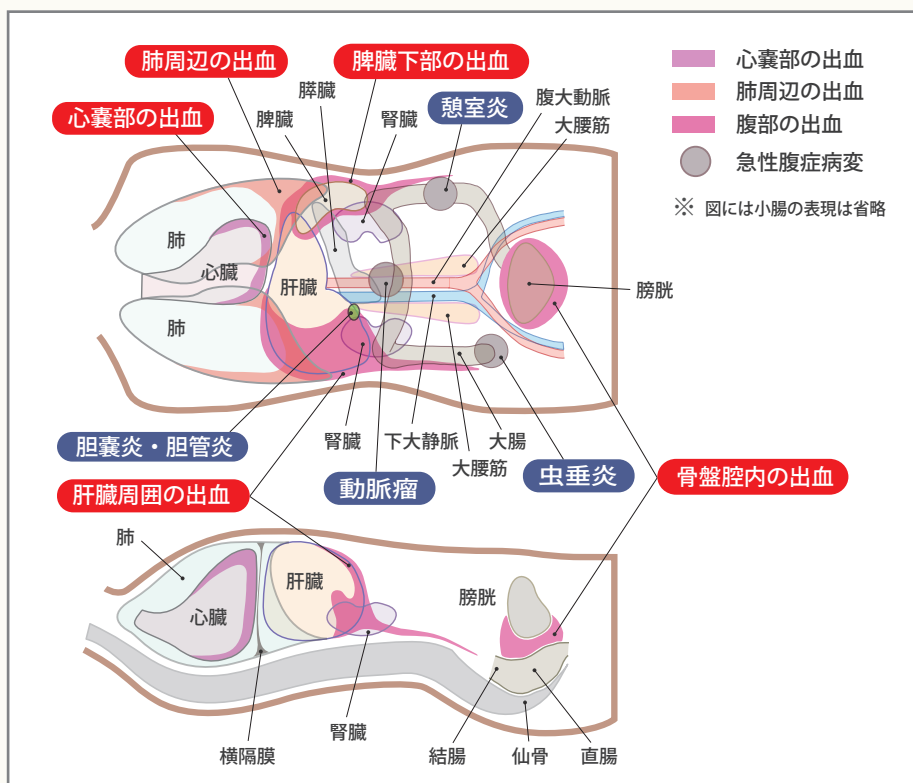
FAST/ER FANは、腹腔内出血および胸腔内液体貯留、心嚢液貯留の検出を目的としたFAST (Focused Assessment with Sonography for Trauma)におけるプローブ操作や基本的な画像描出トレーニング用ファントムです。

実習項目

- FAST における超音波画像診断
- 急性腹症病変の超音波画像診断

特長

- 外傷による大量血胸、腹腔内出血、心タンポナーデなどを、限られた時間内で正しく画像診断を行うプローブ操作をトレーニングできます。
- 人体に近い超音波特性を示す素材で、各臓器を解剖学的に正確に再現しており、脈管系の確認など解剖学的な画像描出実習も可能です。
- Primary survey及びSecondary surveyを想定した胸腹部診断を繰り返し実習できます。
- FAST以外に、急性胆嚢炎や胆管炎、大動脈瘤、虫垂炎、大腸の憩室炎などの急性腹症病変の症状も診断できます。
- お手持ちの超音波診断装置が使用でき、超音波画像を確認しながら繰り返しトレーニングできます。



画像描出のポイント

● FASTにおける4つの主要な確認ポイント

- ① 心嚢部：心タンポナーデの有無 ② 右上腹部：血胸・モリソン窩の出血、肝臓周囲の出血 ③ 左上腹部：血胸・脾臓下部の出血 ④ 骨盤部：骨盤腔内の出血



① 心嚢部出血（心タンポナーデ）



③ 左上腹部出血（血胸）



② 右上腹部出血（血胸）



③ 左上腹部出血（脾臓下部）



② 右上腹部出血（モリソン窩）



④ 骨盤部出血（骨盤腔内）

● 急性腹症病変

- ⑤ 胆嚢炎・胆管炎 ⑥ 腹部大動脈の動脈瘤 ⑦ 虫垂炎 ⑧ 大腸(下降結腸)部憩室炎などの急性腹症病変の諸症状



⑤ 急性胆嚢炎



⑥ 大動脈瘤



⑦ 虫垂炎



⑧ 大腸の憩室炎

● 監修・指導

ハワイ大学医学部 外科 教授
町 淳二

● 仕様

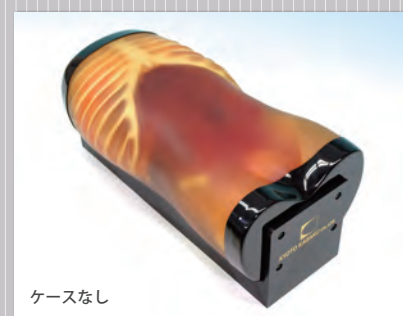
本体：成人胸腹部モデル
大きさ：約W62×D30×H24cm
(モデル本体)

重量：約30kg (モデル本体)

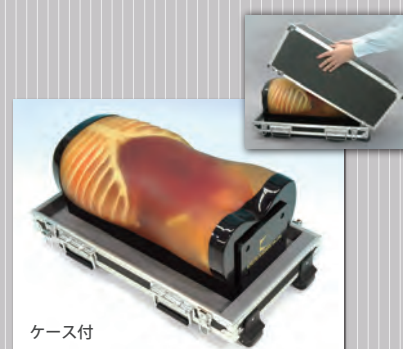
材質：軟質特殊樹脂製

● 構成

モデル本体……………1体
活用の手引き (DVD) ……1点
取扱説明書



ケースなし



ケース付

モデル本体はケースと一体型です。



活用の手引き (DVD)
FAST/ER FANのほか、ABDFAN、IOUSFAN
の活用動画を収録しています。

● 超音波画像診断用ファントム関連製品

超音波診断ファントム 上腹部病変付モデル
“ABDFAN”

US-1B 41900-030

超音波診断ファントム 上腹部術中モデル
“IOUSFAN”

US-3 41901-000



● 関連補助教材

DVD

④災害時のケア-2 外傷の応急処置 (災害看護シリーズ 全4巻中)

12965-300

■ 監修：小井土 雄一 独立行政法人国立病院機構災害医療センター臨床部長
指導：野中 廣志 同上 看護部長

災害発生時危機的状態にある負傷者に対し、看護師が必要最低限行わなければならない応急処置について、その処置の事例を紹介します。

1. 災害時に起こる疾患の特徴と外傷の分類
2. 出血
 - 1) 止血法の選択 2) 直接圧迫止血法 3) 間接圧迫止血法
3. 骨折
 - 1) 骨折の重症度と緊急度 2) 骨折の分類 3) 応急処置の目的 4) 下肢骨折の処置
4. 熱傷
 - 1) 熱傷深達度の分類
 - 2) 災害時のトリアージカテゴリー判定
 - 3) 応急処置
5. クラッシュ症候群（挫滅症候群）
 - 1) クラッシュ症候群とは 2) 病態
 - 3) 症状 4) 応急処置
6. 腸管脱出
 - 1) 概要 2) 応急処置
7. 脊椎損傷患者の搬送
 - 1) 担架への固定 2) 応用担架



DVD

病院前外傷患者への観察 処置法

12960-550

■ 原案監修：田中 秀治 (国士舘大学大学院 救急救命システムコース 教授)
安田 康晴 (国士舘大学大学院 救急救命システムコース 講師)

本番組では、病院前救助にあたる時に行う観察・処置を「状況評価」「初期評価」「全身観察」「車内活動」に分け、それぞれのポイントを活動フローチャートに沿って、実写とCGで分かりやすく解説します。また、救急隊員が外傷現場で行う気道管理、ヘルメットの脱がせ方、車外救出、さらに緊急処置として、フレイルチェストの処置、開放性気胸の処置、腸管脱出の処置、骨折肢の処置、穿通性異物の固定、止血のポイントを、実写とナレーションで分かりやすく解説します。医学教育に係る学校での教材として、また救急隊員以外の人命救助に関わる救助隊員、ヘリ関係者、警察官、海上保安官、自衛隊員、日本赤十字関係者、ライフセーバー、スキーパトロール会員などの皆様も、外傷現場における活動の理解を深めるために、またイメージトレーニングの指標として是非ご活用下さい。



- 製品は絶えず改良を続けておりますので、仕様・外観など予告なく変更になる場合がございます。予めご了承ください。
- このパンフレットに掲載の文章・情報・写真等については、許可なく無断転載・転用・コピーなどは固くお断りいたします。

取扱店

製造元



株式会社 京都科学

URL <http://www.kyotokagaku.com> e-mail rw-kyoto@kyotokagaku.co.jp

本社・工場

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町15
TEL.075-605-2510 (直通) FAX.075-605-2519

東京支店

〒113-0033 東京都文京区本郷三丁目26番6号
NREG本郷三丁目ビル 2階
TEL.03-3817-8071 (直通) FAX.03-3817-8075

H23.11 3000×2DK

